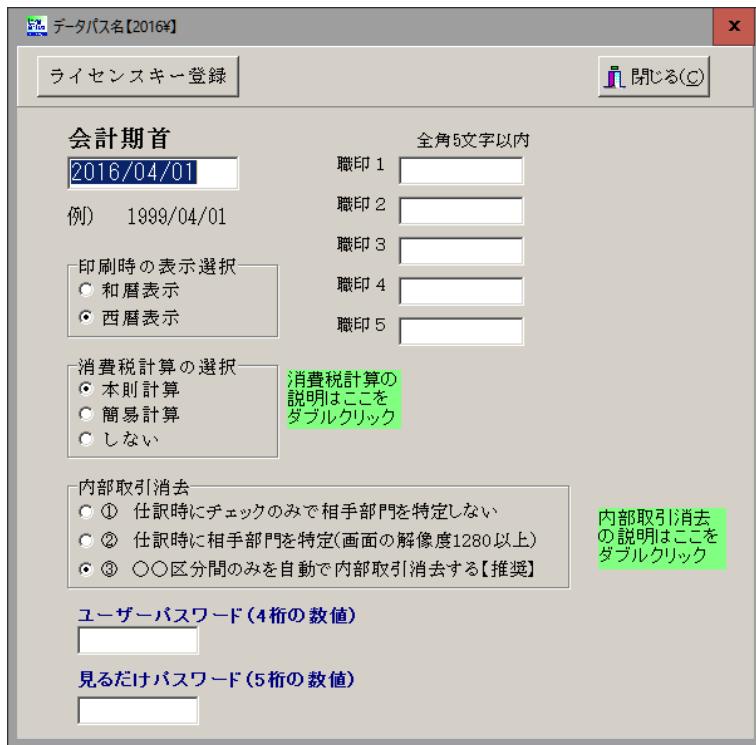


会計期首について

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 のボタンを押すと、次のような画面になります。

1. 会計期首の画面

会計期首以外の設定項目もあります・

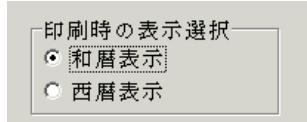


① 会計期首の年号は、必ず4桁の西暦年月日を入れてください。



和暦にすると正常に計算できなくなります。

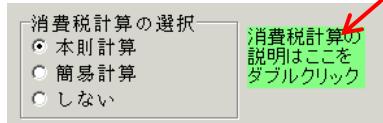
② 印刷時の年号表示は西暦か和暦かを選択できます。



③ 消費税の計算について

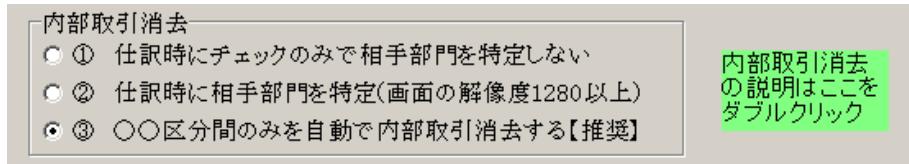
unnecessary場合は、”しない”を選択してください。

消費税計算をする場合は、”緑”の中でダブルクリックして、説明書を読んでください。



④ 内部取引消去の選択

”緑”の中でダブルクリックして、説明書を読んでください。

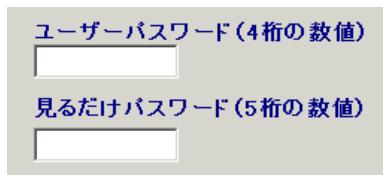


⑤ 伝票、試算表などの職印欄の職名設定を必要に応じて行ってください。



⑥ ユーザーパスワードは必要に応じて設定してください。設定をしない場合は、会計ソフトの起動時に「OK」ボタンのみでソフトは起動します。

見るだけパスワードを設定すると、仕訳入力は出来ないが、見るだけモードになります。必要に応じて活用してください。



2. ライセンスキーの登録

初期設定メニュー ⇒ 会計期首 ⇒ ライセンスキー登録

このような画面になりますので、法人名、ライセンスキー、有効期限を確認して、“認証
テスト”のボタンを押してください。

認証が出来たら、“OK”ボタンを押してください。

法人名 社会福祉法人 ○○会	OK
ライセンスキー 12345678	
ライセンス有効期限 2017 年 7 月	
認証テスト	